

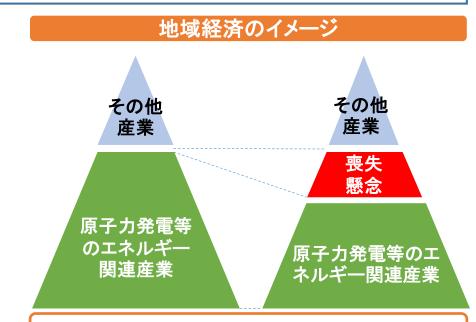
敦賀市

敦賀市の地方創生の基本理念"地域間協調"

- ・人口減少が加速化と地域経済のベースロードが減退する中、地域経済の縮小が懸念
- ・これまでの地方創生は"地域間競争"を前提とし、いたずらに地方間の人口と活力の奪い合いを助長
- ・周辺地域との連携の中で発展してきた交通の要衝 敦賀においては"地域間協調"こそを目指すべき



敦賀市の人口は、2050年には総人口5万人を割り込む見通しで、単一の地域経済の縮小が懸念



長期運転停止等による地域経済のベースロードの減退により、地域経済の縮小が懸念

"人口減少の加速化"ד地域経済のベースロードの減退"のダブルパンチにより、 支出・生産両面で地域経済の規模縮小が懸念

交通の要衝 敦賀の目指すべき発展のあり方

活力の奪い合いとなる"地域間競争"ではなく、周辺地域と連携した<u>"地域間協調"</u>により、 新たな地域経済のベースロードを構築に向け、産業構造の複軸化等に取組むべき

"地域間協調"の実現に向けたハーモニアスポリス構想

- ・"地域間協調"を実現する上で、新しい産業・エネルギー政策として、ハーモニアスポリス構想を策定
- ・敦賀市を中心とする周辺地域との新しい経済取引関係を構築し、広域的な経済圏等を形成を目指す
- ・この実現に向け、新しい産業・エネルギー・物流網に三位一体で取組む

"地域間協調"を実現する新しい産業・エネルギー政策 ハーモニアスポリス構想(令和元年6月~)

産業構造の複軸化

エネルギーの多元化

周辺地域との間で新しいモノ・エネルギーのサプライチェーンを構築 ※敦賀市と周辺地域との新しい経済取引関係を構築



【産業構造の複軸化=新しいモノのサプライチェーン】

開発支援した産業のシーズを元にした企業間マッチングを支援 し、周辺地域の産業との広域的な高付加価値部品・素材のサプラ イチェーンを構築

産業のシーズの育成 ※以下は蓄電池リサイクルのサプライチェー (地場産業の強化)



地場産業の強化に向 けた研究開発を支援



新市庁舎及び 新幹線駅前広場へ の自立型水素供給 システムの導入

【エネルギーの多元化

= 新しいエネルギーのサプライチェーン】



新しい産業・エネルギー・ 物流網に三位一体で取組み、 周辺地域とともに・・・

広域的な経済圏を形成

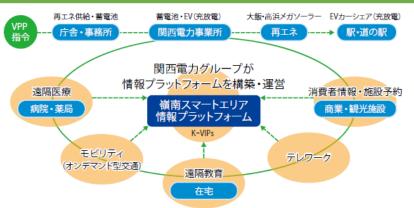
【敦賀-高島連絡道路



広域的な経済圏の形成に向けて

- •産 業:ビックデータとCO2フリーエネルギーを強みに先端サービス産業の集積を目指す
- エネルキー: 敦賀港の海外由来水素の受入など、グローバル水素サプライチェーンの構築を目指す
- ・物流網:敦賀港を起点とする県境フロンティアに貢献する敦賀ー高島連絡道路の実現を目指す

敦賀市版スマートエリアの形成



嶺南のビックデータ(情報PF)等を活用した先端サービス産業の集積による産業構造の複軸化

敦賀ー高島連絡道路の実現



Digital

Green

敦賀港を中心とした水素社会の形成



グローバル水素サプライチェーンの構築 によるCO2フリーエネルギーの多元化

Logistics

広域的な経済圏と県境フロ